深谷晃祐 多賀城市長に聞く

市政発展に向けて

ことし10月の市長選で初当選した深谷晃祐市長のキャッチコピーは「若さと情熱」。若い行動力を武器に、史都・多賀城市のかじ取り役を担う。暮らしやすいまちを次代に継承するという政策方針を掲げた市長に、まちづくりへの考え方を聞いた。

就任からひと月が経ちます。あらためて抱負を教えてください。

深谷 これまで経験してきた市議や県議という立場とは違い、執行権を持つ首長として、難しさとやりがいの両方を感じています。責任感を持って活動していくため、これまでの市政の中で決断が付かなかったような、難しい案件から決めていこうと市の職員と相談して決めました。市民の皆さんには時間をかけて説明を尽くし、前に進むための決断を続けていくつもりです。

2024年の多賀城創建1300年に向けた南門復元プロジェクトが進行していますね。

深谷 南門については、どう見せるか、何回も足を運んでもらうためにはどうすればいいのかが課題だと思っています。整備に当たっては、高さ14㍍の二重門で、両脇には高さ4・5㍍の築地塀も復元します。間違いなく県内最大の門になるでしょう。しかし、周辺に何も見どころがなければ人を呼ぶことができません。

私が重視したいのは「人の流れ」です。例えば国土交通省で実証実験が行われている、ETC2・0を対象にした高速道路外の一時退出の取り組みを活用し、市の史跡群を見に来てもらう。人の流れがあれば、そこに民間企業が集まってくる。それを行政としてバックアップするのが理想の形です。ハコを整備してそれで終わりにしないよう「交流人口」を増やし、市民の皆さんが市の文化的な財産に誇りを持ってもらえるような取り組みをしたいと考えています。

多賀城南門復元工事

交流人口増えるまちづくりを

公共施設やインフラの整備についてはどう考えていますか。

深谷 今後の維持管理は、民間企業が主体となる団体に任せる流れになっていくでしょう。その上でこれから人口減少が進み続ける中、市独自で整備して維持管理し続けるより、仙塩地域2市3町（塩釜市・多賀城市・松島町・七ヶ浜町・利府町）という広い枠組みの中で考えていくべきなのではないかと思います。

またインフラについては長寿命化計画に基づき着々と実施していきますが、近隣地域に大型商業施設が新たに整備される中で、交通量が増え負担が大きくなった橋は補修の優先順位を上げるなど、臨機応変に取り組みたいですね。

選挙前の公約には、JR陸前山王駅の再開発や、花いっぱいプロジェクトを掲げていますね。産業や観光の振興に向けた施策は。

深谷 JR陸前山王駅周辺の整備を検討したきっかけは、JR仙台貨物ターミナル駅の移転計画でした。仙台市岩切地区に機能が移ることで、陸前山王駅に必要な路線数が少なくなるため、線路を撤去したスペースで整備が可能になります。バリアフリー化や南北連絡通路の整備などを行いながら、駅周辺の賑わいを生み出したいですね。路線の土地を所有する県の協力も得ながら今後も検討を進めていきます。

また、美しい景観を創出し、自分たちのまちへの愛着を生み出すことを目的に、花いっぱいプロジェクトを推進していきます。その一環として、例えば南門を見に来てくれた観光客にも花を植える体験を通じ、そこに何回も足を運んでもらえるような仕組みづくりをしていきたいと考えています。

JR陸前山王駅

JR陸前山王駅周辺の賑わい創出を

建設業者へのメッセージをお願いします。

深谷 わたしは18歳から23歳まで大工として働いていました。親方からは「現場に元気がないと地域が元気にならない」と言われて育ったのを覚えています。現場の方がはつらつと働けるように、市と建設業が互いに健全な関わりを持つべきだと考えています。

大きい建物を造ること、大きい予算を動かすに当たっては、地元の建設業者が整備に関わることができる仕組みを作っていかなければならないと感じています。新たな庁舎が建設業者の方にとっても、市民にとっても誇り高い施設になってほしいと思っています。

東日本大震災で大きな被害を受けた時、真っ先に助けをくれたのは地元の業者でした。市民の生命や財産を守るためにも、地元の業者を守っていかなければならないと感じています。新型コロナウイルスの影響で大変な時期かと思いますが、お互いに頑張っていきましょう。

庁舎

PROFILE

深谷晃祐（ふかや・こうすけ）
1980年生まれ、40歳。2007年に多賀城市議会議員に初当選し2期を務めた後、15年からは宮城県議会議員で5年弱を務める。20年10月多賀城市長に就任。座右の銘は温故知新、報恩感謝。

創業1586年 人・仕事・会社を磨き続け、建設事業を通じて、社会に貢献する。
松井建設株式会社
執行役員 東北支店長 金子 勇
本社 東京都中央区新川一丁目17番22号 TEL(03)3553-1151㈹
東北支店 仙台市青葉区一番町三丁目1番1号 TEL(022)263-1521㈹

千葉 株式会社千葉重機
本社 〒985-0864 多賀城市市川字城前77番地
TEL 022（368）0715 fax 022（368）1330
富谷営業所 TEL 022（348）7636 fax 022（348）7637
利府給油所 TEL 022（781）7212 fax 022（781）7212

特定建設業（土木・建築工事業）ISO9001認証取得
産業廃棄物収集運搬・中間処理・一般貨物運送事業
草刈建設株式会社 KUSAKARI
代表取締役 草刈 賢太郎
宮城県多賀城市宮内一丁目2番2号
TEL.022(353)9752 FAX.022(353)9762

EK ENDO ECR エコクラッシュ工法
株式会社 遠藤工業
代表取締役社長 遠藤 誠
本社／〒985-0831 宮城県多賀城市高崎1丁目9-17
塩釜事務所／〒985-0036 宮城県塩釜市東玉川町10-16
TEL.022(290)6031 FAX.022(290)6032

株式会社サクライ
代表取締役 櫻井 誠
〒985-0833 宮城県多賀城市栄2丁目6-22
TEL.022(352)3370 FAX.022(352)3371
http://k-sakurai.jp/

～未来の子供たちのために～
高圧ガスの原料は『水と空気』です。
グループ全体で環境維持に取り組みます。
東邦アセチレン株式会社
宮城県多賀城市栄二丁目3番32号
TEL:022-366-6110 FAX:022-366-6170
http://www.toho-ace.co.jp

給排水衛生設備・一般土木工事
指定工事業者
高橋工業株式会社
代表取締役 高橋 淳
〒985-0842 宮城県多賀城市桜木二丁目2番10号
TEL.022(365)6171 FAX.022(367)3267

造園工事・土木工事
SUZUKI inc.
株式会社すずき
代表取締役 鈴木 和博
〒985-0853 宮城県多賀城市高橋二丁目5-11
TEL.022(781)6425 FAX.022(368)0050

環境・省エネに貢献する
株式会社 日立産機システム
東北支社長 柴崎 仁
〒985-0843 宮城県多賀城市明月二丁目3番2号
営業部／TEL.022-364-2710 FAX.022-364-2702
www.hitachi-ies.co.jp

かんのゾウエン
菅野造園株式会社
多賀城支店／多賀城市桜木一丁目2番15号
TEL.022(363)2503
FAX.022(367)7626